

## 「ありがとう」第一、「利益」は後

春寒の候 ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、新年も1か月が過ぎ、世の景況感は残念ながら好転の兆しは少ないようです。世の中の多くの会社は売上減、利益減(へたをすると赤字)、そして働く者の給料減と3重苦のような状態です。こんな時代を気持ちよく乗り切るコツは、ただひとつ、「よく働くこと」であります。



代表取締役社長 吉田治伸

いろいろな閉塞感のなか、やっても仕方ない、そのうち何とかなるでしょうというような事を言う人もいますが、正しくないと思います。こんな時代は、仕事をお金を稼ぐ手段と考えるのではなく、自分を成長させる道具だと思えば良いのではないのでしょうか。

私は、働く人は大きく分けて2通りになると思っています。ひとつは、仕事をお金をもらう手段だと思っている人です。こういう人は、言われた事だけ、給料分だけ、仕事しようと思っていて、気にしている事は、常に自分のこととお金のことです。もうひとつは、仕事を自分のためにやっている人です。仕事を通じて得られる成長、出会い、友情そして感動やうれしさ、そんな事を感じながら感謝できたら幸せだとは思いませんか？

新年の挨拶まわりをしたらいくつかの現場の控え室に(図書館で借りた)QCの本を見かけました。聞けば、「昨年、良い発表を見たから私たちもやろうかなと思って」と。こんな話を聞ける事は本当にうれしいのであります。

会社は、「ありがとう」第一、「利益」は後 の姿勢でやっておりますので、皆さんには大変ご苦勞かけていると思います。しかし、コニックスグループの社員2000名が本気になってサービス NO.1 に取り組めば数年で1万人を超える会社になりますよ。